

上部ESD/EMR(内視鏡的粘膜下層剥離術/粘膜切除術)受ける _____ 様へ

説明日 _____ 月 _____ 日

担当医師



担当看護師



経過 月日	入院日(治療前日) (/)	治療当日		治療1日目 (/)
		(治療前)	(治療後)	
検査 		治療前に体温・血圧・脈拍を測ります。 	病室に帰室後(治療終了後)と治療終了1時間後、2時間後に体温・血圧・脈拍・症状を観察をします。	朝5時から6時前後に採血(血液検査)を行います。朝9時前後に胸とお腹のレントゲン撮影を行います。治療した部位に出血がないか確認する為、胃カメラを行う場合があります。 
投薬・処置 	普段内服しているお薬を確認します。胃薬の内服薬を開始します。	医師の指示により、朝6時に必要なお薬のみ少量のお水で飲みます。	飲水可能時間になりましたら看護師よりお知らせいたします。	医師の指示により必要なお薬を内服します。 
点滴 		10時頃より点滴を行います。	点滴は治療後も続きます。 	点滴は治療後も続きます。
安静度 	制限はありません。 	治療前の制限はありません。	治療後はベッド上で安静となります。排泄は、ベッドの上で簡易便器を使用します。治療2時間後、体温・血圧・脈拍・症状を観察後、問題がなければトイレまで付き添い歩行か車椅子移動が可能となります。	朝の採血・レントゲン・(胃カメラ)の結果を医師が確認し、病棟内の歩行が可能になります。
清潔 	シャワー浴ができます。化粧やマニキュアは落としてください。			体拭きをお手伝いします。 
食事 	入院中、病院食以外は食べないでください。夕食後の食事は禁止です。0時以降の飲水は禁止です。 	食事は禁止となります。治療前は飲水は禁止です。	食事は禁止となります。医師の指示があるまで飲水は禁止になります。	食事は禁止となります。レントゲン・(胃カメラ)終了後、()時より飲水が可能となります。
説明指導 	病棟内オリエンテーション、および治療の説明を行います。 	検査室に行く前までに、眼鏡・コンタクトレンズ・入歯・補聴器・時計・アクセサリ・かつら・湿布などの装飾品は全て外します。髪の毛の長い方はむすんでください。	気持ち悪さが続く場合や、腹痛、下血、吐血などがある場合は看護師にお知らせください。治療後は麻酔が効いて飲み込みにくいため、お口の中に溜まった唾液はティッシュに吐き出してください。	気持ち悪さが続く場合や、腹痛、黒い便が出る、便に血が混じる、吐血があった場合は看護師にお知らせください。
その他 	①手首にネームバンドを着用します。 ②治療の同意書をお預かりします。		治療後は看護師がベッドでお迎えに行きます。	

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。

注)1 入院期間については、現時点で予想されるものです。

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院

2024年 8月改訂

4S-上部ESD/EMR K-6(1)

上部ESD/EMR(内視鏡的粘膜下層剥離術/粘膜切除術)2枚目

経過 月日 検査	治療2日目 (/)	治療3日目 (/)	治療4日目 (/)	治療5日目 (/)	退院日 (/)
	検査がある場合は適宜説明をさせていただきます				
	内服薬を引き続き飲んでください。				退院日に、自宅で内服するお薬をお渡しします。
	点滴が続きます。	午前中に点滴が終了し、針を抜きます。			
	病棟内の歩行が可能です。		病院内の歩行が可能となります。		
	体拭きをお手伝いします。			シャワー浴が可能となります。	
	問題がなければ、昼から流動食から開始されます。	昼から3分粥食になります。	朝から5分粥食になります。	朝から全粥食になります。	
	便の性状にご注意ください。黒い便が出る、便に血が混じる場合は、流さずにトイレからナースコールをして下さい。			退院に向けて、食事や日常生活についての説明を行います	薬剤師よりお薬の説明があります。
					退院時に次回の予約表と診察券をお渡しします。

上記のスケジュールにそっての入院生活になる予定です。予定は変更になる場合があります。ご不明な点は遠慮なくお尋ねください。
注)1 入院期間については、現時点で予想されるものです。